



IKOMA Civic Tech Award 2016 生駒の未来アプリコンテスト ダブル受賞作品
給食献立アプリ「4919(食育)for IKOMA」を給食献立表からダウンロード
給食のアレルゲン情報の共有に活用

生駒市が公開している給食予定献立表のオープンデータを利用した給食献立表アプリ「4919 (食育) for IKOMA」が、11 月から学校で配布している給食献立表からダウンロードできるようになります。



■ 「4919 (食育) for IKOMA」

昨年度開催した市民参加のアプリコンテスト「IKOMA Civic Tech Award 2016 生駒の未来アプリコンテスト」で「アプリ部門最優秀賞」と「いこまの未来市民賞アプリ部門」のダブル受賞をした作品で、開発者は奈良先端科学技術大学院大学修士 2 年の河中祥吾さん。給食のアレルゲン管理と子どもの食育をサポートする次のような機能があります。

◇ アプリの機能

- ・ その日の献立、摂取カロリー、栄養バランスがひとめでわかります。
- ・ 個々のメニューをタップすると含まれるアレルゲンを確認できます。
- ・ ひと月の献立メニューも簡単に閲覧できます。
- ・ 摂取目安カロリーや栄養バランスなど食事に関する基礎的な情報を確認できます。

■ 学校で配布する予定献立表にQRコードを掲載します

毎月、児童・生徒に配布している予定献立表に 11 月から QR コードを掲載します。読み取っていただくと「4919 (食育) for IKOMA」の紹介とダウンロードのボタンが表示されます。



QRコードの公開は
献立表からのみです。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市学校給食センター（課長補佐 松本） ☎0743-73-3141